

## 平成27年度 教員表彰報告

本年度は、5名の推薦があり、次の5名を表彰者と決定いたしました。

No.	氏名	学校名	職名	性別	表彰内容
1	やまぎし ゆうこ 山岸 優子 (58)	下作延小学校 (H20.4～)	養護教諭	女	児童支援コーディネーターとして児童の安心・安全な学校生活のための計画的かつ組織的な支援活動に尽力している。児童が抱える課題の早期発見、早期対応に努め、生涯を通じて健康な生活の基礎を培う「いのちの学習」を各学年に応じて実践し、生命尊重の保健指導についても力を注いでいる。
2	つばき ゆづこ 鈴木 優子 (55)	長沢小学校 (H20.4～)	総括教諭	女	児童支援コーディネーターとして常に学校全体の児童の様子を把握し、児童支援に関わっている。かわさき共生共育プログラムを活用し自ら適切な手立てを実践するだけでなく、児童支援に関する研修会を校内に位置付け、学校全体で対応ができるような体制づくりの確立に取り組んでいる。
3	せしむ りえこ 瀬霜理恵子 (56)	西中原中学校 (H21.4～)	総括養護教諭	女	日ごろから生徒の健康保持増進を図る取組を計画的かつ組織的に実践している。特に生徒たちが心身ともに健康を維持について考える保健指導を積極的に行っている。学校保健委員会では学校医や保護者も参加する中、保健委員の生徒たちによる校内の現状報告や意見交換などダイナミックな実践を展開している。
4	むらこし しほみ 村越 淑美 (55)	田島支援桜校 (H19.4～)	総括教諭	女	田島支援学校に着任以来、田島支援学校桜校の立ち上げ、肢体不自由部門の新設、高等部のコース制の導入などについて中心的な役割を果たし、現在の田島支援学校の基盤作りに大きく貢献した。平成25年度から教務主任として、日ごろから管理職と連携し、学校運営を堅実に進めるための調整に尽力している。
5	かみじ しんいちろう 上地進一郎 (44)	橘高等学校 全日制 (H15.4～)	教諭	男	国際科開設の理念である豊かな国際的感覚と視野を持った人材を育成するため、教育課程編成、校内組織の運営、生徒指導に尽力してきた。JICA・UNICEF等と連携した開発途上国理解プログラムでは、異文化交流等を通して多くの生徒たちに課題意識を持たせ、国際人として自ら学ぶ姿勢を身に付させて社会に輩出している。